

導入事例

徳島文理小学校



私立徳島文理小学校では、入学から卒業まで同じ机を使用し、卒業時には希望者に対して使用した机と椅子を進呈する取り組みを行っています。また、毎年3年生を対象に、徳島の地場産業である木工や林業について学ぶことを目的に木育教室を実施しており、2018年にはこの取り組みでウッドデザイン賞を受賞しています。学習機については、平等性などの観点から画一的なものが求められるのが一般的ですが、こうした同校の思いから、一つひとつ異なる無垢材による天板が採用されました。


「Gywood®」は表面の硬さと軽さを兼ね備えているため、学習機としての機能性に加え、低学年の児童でも自身で持ち運びができる点も評価されています。



〈児童からの声〉

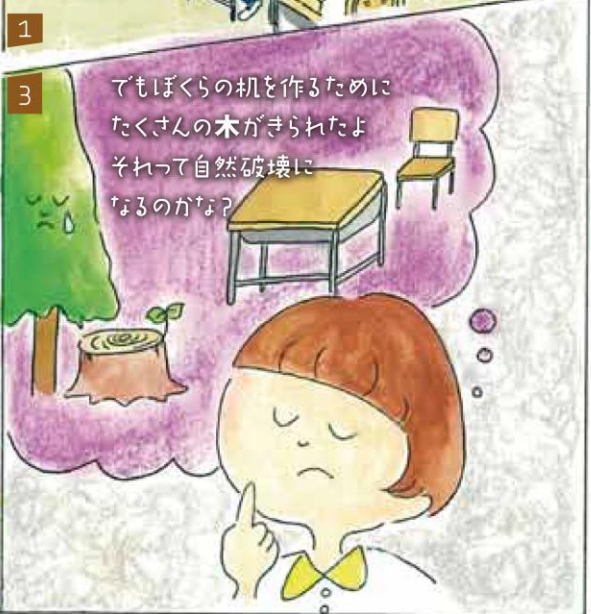
- ・下敷きを敷かなくても字が書きやすい
- ・一枚一枚木目や色が違うので自分の模様が見分けられる
- ・つるつるしていて気持ちいい



 紹介動画は
こちらから



森林・木材のことをもっと知ろう!



絵:Fuku Kimura

人がきちんと手入れして、きた木を生活に活かし
また育てることで命はまわっているんだよ

